

2年ぶりのソフトボール！ -2026年6月号-

悲願達成ならず...



超外野
全部

中堅手
センター

左翼手
レフト

遊撃手
ショート

二塁手
セカンド

右翼手
ライト

三塁手
サード

投手
ピッチャー

一塁手
ファースト

捕手
キャッチャー

今月の運勢1位は
うお座でした！

初戦は乱打戦を14-10で大逆転勝利。勢いづいた2戦目は投手戦で、バッテリーの好投むなしく、相手の超山なりホ-ールを攻略できず、4-1の惜敗。参謀小林は「天気には勝つだけでは優勝できない」と悔しさを滲ませた。今大会は2戦連続、優勝候補との試合。地力では決して負けていなかった。悲願の達成は来年だ...



〔健康情報〕季節の変わり目の頭痛



HAPPY BIRTHDAY

本社・営業 3名 国府工場 1名
西長峰工場 11名
福岡ポリ 1名
三信包装 1名
合計 17名

6月5日の徳島新聞に第4工場完成の記事が掲載されました！



船場化成 第4工場完成

ポリエチレンフィルム製造の船場化成（徳島市）が阿波市の西長峰工場で建設していた第4工場が完成した。月産約1100トの従来型ポリエチレンの生産能力を約2割引き上げる。並行して第3工場を改装し、環境に優しい海洋生分解性素材「Green Planet（グリーンプラネット）」の専用工場にした。

阿波市西長峰 ポリエチレン生産2割増

第2工場の隣に新設した第4工場は約3千平方メートルに無人搬送ロボットを導入し、自動化・省人化を進め、他の工場棟と連動させて生産効率の向上を図る。工場全体で、フィルムを成形するインフレーション機2台をはじめ、製袋機、端材の再生機などを新たに導入した。屋上には95台の駐車場を備える。

資材置き場だった第3工場は1750平方メートル。グリーンプラネット製品の生産量を年約300トから1・5倍の約450トにした。環境配慮型製品へのニーズ拡大を見込み、将来はさらに生産能力を増強する。

第3工場の稼働に合わせ、次世代の環境に優しい素材の開発と生産を一貫して担う新組織「グリーンプラネット推進室」を発足させた。専任担当2人を含む5人体制で取り組み、同社の主力事業に育てる。

2024年末から27年5月にかけて総額約25億円を投じる施設整備の一環。本社工場でも新工場棟を建設中で、現在の本社の建屋を休憩所などを備えた福利厚生施設へ改装する。

（林啓一）